すいたの年輪ネット市民フォーラム作業部会

（作業部会委員）

矢上　敬子（吹田市ボランティア連絡会）

山下　節代（吹田市社会福祉協議会）

川井　裕子（市民委員）

奥村　憲司（吹田市山田地域包括支援センター）

新宅　太郎（吹田市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター）

（作業部会開催日）

第1回：8月6日、第2回：8月27日

（開催コンセプト）

すいたの年輪ネットでは「高齢者の社会参加・参画は、自身の元気・健康につながる」ことを一貫して発信してきました。本フォーラムでも、高齢者の社会参加の重要性を伝えるとともに、5年を経過した「すいたの年輪ネット」の取組を紹介します。また参加者同士の意見交換の場を設けて、地域での高齢者生活支援への意識の醸成を図ります。

想定参加者は高齢者とします。

（内容）第1部　講演「高齢者の社会参加・参画が高齢者社会を支える！」（約40分）

　　　　　　　　　　　講師：大阪教育大学　特任教授　新崎　国広　氏

　 第2部　報告これまでの取組紹介（動画の後半部分）＋補足説明（約15分）

　　　　　 　　　　報告者：すいたの年輪ネット委員　佐本　一真　氏（社協CSW）

　　 　 意見交換「地域の高齢者の生活課題等について」（約25分）

各会場参加者で意見交換（コロナ感染拡大状況によっては中止）

（開催日時）令和3年12月15日（水）午後2時～午後3時30分

（会　　場）①南千里会場メイン会場　（千里市民センター大ホール）

・参加者5人で1グループ×4グループ

・新崎特任教授（講師）、佐本氏（報告者）は南千里会場で講演／報告

②内本町会場　（内本町コミュニティセンター多目的ホール）

・参加者5人で1グループ×4グループ

（定　　員）各会場20人（南千里会場をメイン会場として内本町会場とZOOMでつなぐ）

（広報）市報すいた、自治会、地区福祉委員会、吹田市民生児童委員協議会、吹田市高齢クラブ連合会、地域包括支援センター、ボランティアセンター等に周知。